［記載例］

（別紙２）

廃棄物の発生工程及び性状等

<table>
<tr><th>廃棄物の種類</th><th colspan="3">解体残さ</th></tr>
<tr><td>廃棄物の発生状況</td><td colspan="3">（状　況）建物の解体工事で発生した混合廃棄物。
（これ以上、分別が出来ない物）
・製造（排出）工程：工程（フロー）図を添付
・廃棄物の発生頻度と量：〇〇　ｔ／年
・有害物質の使用状況：なし
（種類・使用量）
・廃棄物の分別方法：機械選別、手選別</td></tr>
<tr><td>廃棄物の性状等</td><td colspan="3">（性状等）※解体工事で発生したガラス片、プラスチック片、金属くずに少量の砂が混じっている。
・最大長さ：約〇〇ｃｍ
・最　大　径：約〇〇ｃｍ
・含　水　率：　―
・溶出試験等：計量証明書を添付</td></tr>
<tr><td rowspan="7">廃棄物の搬出方法及び荷姿</td><td>運搬車両</td><td colspan="2">(1)ダンプ車　2 ユニック車　(3)その他（アームロール車）</td></tr>
<tr><td>搬出方法</td><td colspan="2">(1)バラ積み　2 その他（　　）</td></tr>
<tr><td rowspan="5">荷姿</td><td>大きさ</td><td>縦〇〇cm×横〇〇cm×高さ〇〇cm</td></tr>
<tr><td>梱包方法</td><td>(1)梱包なし　2 その他（　　）</td></tr>
<tr><td>自動あおり</td><td>1 全面あおり　2 部分あおり　(3)無</td></tr>
<tr><td>シート掛け</td><td>(1)有　2 無</td></tr>
<tr><td>ロープ掛け</td><td>1 有　(2)無　3 その他（　　）</td></tr>
</table>

注）廃棄物の種類又は発生工程ごとに記載してください。

※性状等：形状、成分、有害物の有無、臭気、保管時における性状の変化、他の廃棄物との混合等による変化の状況及び当該廃棄物取扱いの際の注意事項等、廃棄物の適正処理に必要な情報